

主な活動の紹介

～地域の方々とのかかわりの観点から～

○ 豊北中学校

- ・ 学校の環境整備
- ・ 生徒のボランティア活動の推進
 - * 滝部小、豊北中、豊北高が連携し、町内のクリーン作戦を実施（年1回）（平成12年度から継続して実施。全児童生徒が縦割り班を編成し参加）



小、中、高生による町内クリーン作戦



地域の先生(家庭科)

- * 豊北夏祭りでペットボトル灯籠を展示
- * 福祉施設での運動会に参加

・ 図書館を中心とした学校と地域住民との交流

- ・ 食育支援
 - * 地域の食生活改善推進員による、家庭科授業のゲストティーチャー
- ・ 地域の企業や事業所の協力によるキャリア教育の推進
 - * 1週間の職場体験活動



職場体験学習

○ 滝部小学校（豊北中と同じ地区の学校）

- ・ 地域の方がゲストティーチャーとして授業に参加(学校運営協議会委員がコーディネート)
- ・ 学校や児童の理解をより深めるために、地域の方が学校の研究授業に参加
- ・ 地域の敬老会に子どもたちが参加

～学校間のかかわりの観点から～

○ 豊北町全体を一つの学びの場と考えて

- ・ 豊北地区特別支援教育連携協議会
 - * 幼保・小・中の教育関係者、特別支援教育地域コーディネーターを交えた情報交換会
- ・ 全小学校6年生合同学習（体育、指導は中学校教諭）その他、児童や教職員の小小連携、情報交換等

成果と課題

平成24年度の4月～9月に、豊北町内全小・中学校がコミュニティ・スクール指定を受け、各学校が地域とのつながりについて調整・再構築をしています。その話し合いを重ねることにより、地域と学校とのつながりも強くなってきています。現在でも近隣の学校同士で児童生徒や教員の交流等を行っていますが、8つの学校の情報をまとめるための、コーディネーター的な人材の確保が課題です。

今後の取組

それぞれの学校がもっている地域とのネットワークを全小・中学校で共有できるようにしていくためのしくみづくりをしていきたいと思えます。

その情報や連携の拠点を、町内唯一の中学校でかつ図書館スペース等地域の方が気軽に利用できるスペースのある豊北中学校とし、コーディネーター役が調整しながら、児童・生徒の成長だけでなく、豊北地域全体の活性化につながる取組に発展させていきたいと考えています。

